



## 今、こどもたちのために、 何をつくればいいんだろう。

最近『モノづくり』の意味が変わってきました。

かつて、日本にモノがなかった時代。

みんなが必死にモノづくりを身につけ、

家庭を、日本を豊かにしました。

そしてそのおかげで、私たちはモノが不足する事のない、  
充実した生活を送れるようになりました。

しかし、いま、私たちが親になった時代はどうでしょう。

不況や自然災害をはじめ、子どもたちが生きる環境は  
ますます厳しくなっています。

こんな時代、子どもたちにまず身につけさせるべきことは、  
受験のノウハウでも、やみくもな習い事でもなく、  
それはきっと、時代を生き抜く『たくましさ』と、  
自分の手で未来を生み出せるという『自信』、  
なのではないかと思います。

だから『モノづくり体感スタジアム』では、  
大人と子どもがいっしょにモノづくりのおもしろさを体感できる  
ワークショップを、たくさん準備しています。

このイベントを通して、改めてモノづくりの意味を考えることは、  
親である私たち自身の『未来のつくりかた』を考えるチャンスでもあります。

さあ、子どもといっしょに、  
もういちど『モノづくり』してみませんか？

ぼくらの、未来の、つくりかた。



2012年2月25日(土)26日(日) 11:00～17:00 (※日曜は10:00開始)

会場：慶応義塾大学 日吉キャンパス第4校舎 独立館2F

主催：モノづくり日本会議



日刊工業新聞社

WEB：<http://mono-stu.jp/>

